

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 1月 20日

事業所名 宇部鶴の島校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		遊び、アート、勉強などエリアを分け、利用者様全員のスケジュールを作成することで、同じ時間帯に同じエリアに居る人数を調整し、スペースを広く使えるようにしております。	
	2	職員の配置数は適切である		○	職員配置と活動内容など、事前に計画を立てております。	人員不足で、配置数のみで見れば適切であるが、支援の観点からすると不足している部分があります。他校舎からの応援や新規採用など、人員を増やしてまいります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○	視覚的構造化を行い、発達障害の方へのバリアフリーを行っております。	2階にある指導訓練室へは階段で上がらなければならない等、身体障害の方へのバリアフリーはできておりません。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		職員間で毎朝ミーティングを行い、新たに終礼を行ってその日の利用者様の様子を情報共有しております。他にも頻繁に会議を行い、支援についても目標や問題点、改善策等を話し合っております。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		年に1回実施しご意向を伝えていただけるようにしております。頂いたご意見は、職員全員に周知して改善に努めております。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		公開しており、保護者様への周知に努めております。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		行っておりません。今後検討したいと思っております。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		事例研修、社内研修、エリア内研修、発達支援研究所研修、虐待防止研修を行い、必要な支援の情報を得ることに努めてまいります。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		支援ミーティングを頻繁に行い、利用者様一人一人の課題と目標を考えております。また事業所内相談や送迎時のフィードバックなどで保護者様からご意見をお伺いした上で、目標を設定しております。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		年に一回保護者様をお願いするとともにSDQ(子どもの強さと困難さアンケート)を優先的に用いて、アセスメントを行っております。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		その日のプログラムの原案を作成し、毎朝、職員全員で話し合い、修正し、決定しております。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		固定化しないよう、活動順番、時間、内容を変更しております。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		休日、長期休暇には、お買い物支援や食事のマナーの支援等を取り入れております。また時間が取れるので、外遊び、一人勉強、宿題をすることに費やしたりしております。	人員不足に伴い、外遊びや買い物支援などを部分的にできない時期があったので、安定的に提供できるよう人員確保に努めてまいります。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	○		個別活動と集団活動を組み合わせて作成しております。	
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		伝え忘れがないよう、朝のミーティングで細かく確認しております。		

関係機関や保護者との連携	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○	毎日終礼を行ってその日の利用者様の様子を情報共有し、月に1~2回程度支援ミーティングを行って、利用者様の様子を振り返っております。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○	日々の支援記録、業務日誌を作成するようしております。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○	支援ミーティングにて放課後等デイサービス計画の目標到達状況などを話し合っております。半年に一度、モニタリング会議を行って計画の見直しの必要性を判断しております。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○	基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っております。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○	児発管もしくは担当指導員が必ず出席しております。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○	下校時刻表や行事予定表などを学校からいただいております。送迎時に、学校から情報を得るようしております。担任の先生とも連絡を取る場合もあり、また学校との関係機関連携をはかる場合もあります。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		現在は医療的ケアが必要な利用者様がいらっしゃいませんが、ご利用があった場合には連絡体制を整えたいと思います。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○	相談事業所、保護者経由で情報共有を行っております。	新1年生が入った場合、直接保育所や幼稚園等と情報共有ができるよう協力体制の構築に努めてまいります。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○	こちらから保護者様に提案を行いましたが、学校からの資料があるので大丈夫ですとのお言葉をいただきました。今後もお声がけしていきたいと思っております。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○	発達支援研究所の研修に参加したり、発達支援障害等相談センターの助言をいただいたりしております。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		地域包括支援センターのイベントへの参加を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から定員制になっており、行うことができませんでした。来年度も引き続き計画をしていきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○	宇部市子ども支援ネットワーク会議に参加しております。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○	送迎時に利用者様のその日のご様子だけでなく、気になったことや保護者様の心配事等をお伺いしております。また事業所内相談や家庭連携の機会を設け、お子様の発達の状況や課題について、保護者様と共通理解を持つよう努めております。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○	10月に実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大により来年度に延期となりました。必要がありそうなご家庭には、個別で「そらいろ」のペアレント・トレーニングのご案内をいたしました。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時や内容変更時に、紙面に記載した内容をご説明し、お渡しさせていただいております。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		会議時、送迎時、お電話等、また事業所内相談や家庭連携の際にご相談いただき、ご助言や支援をさせていただいております。職員間での情報共有もしております。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今年も開催することができませんでした。次年度へ向けて、改めて計画中でございます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		苦情があった場合には、すぐに改善案を検討、実施しております。また改善内容をご意見くださった保護者様にお伝えしております。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		会報ではなくブログでの紹介、送迎時の報告やLINEでの報告や、チラシを作成するなどして連絡しております。	
	35	個人情報に十分注意している	○		個人情報は、鍵付きの書庫に保管しております。破棄する際には、必ずシュレッダーをかけております。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		口頭説明だけでなく、文章やイラストでも伝えております。意思疎通や情報伝達も個別化しております。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っている	○		11月に地域包括支援センターの作品展に出品いたしました。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		緊急時対応や防災マニュアルは契約時に書面にて周知しております。感染症に関して年に一度職員も含め書面にて周知しております。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		毎月、曜日を変えて実施しております。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		会社で虐待防止委員会を設置し、毎月、様々な事例を想定して研修を行っております。また議事録を職員間で共有しております。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		ご利用者様に危険が及ぶのを防ぐために身体拘束を行うことがあると同意書をいただいております。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		医師からの指示書はありませんが、保護者様からの情報提供にて、アレルギーについて職員間で周知を行っております。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハットを作成し、同じ事が起こらないように対応策を職員全員で共有しております。	

## 保護者等向け

## 放課後等デイサービス評価表

公表：令和 5年 1月 20日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」宇部鶴の島校

保護者等数23名（児童数26名）

回収数23名

割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	7	0	0	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	6	0	0	専門性は高いのでとても助かりありがたい。買い物支援がなくなってしまったため。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	9	6	1	バリアフリー化にはまだまだ問題が多いと思う。
適切 な 支 援 の 提 供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	22	1	0	0	ニーズをつかみながらの計画作成はきちんとできていい。
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	21	2	0		人員が足りなければそこは難しいような気がする。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	14	5	1	交流はあまりない気がする。
保 護 者 へ の 説 明 等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	0	0	0	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	21	2	0	0	情報共有はしてくれているのでありがたい
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22	1	0	0	助言や相談は多くあり安心できる。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	12	7	1	他保護者との交流がないのでそこがあると嬉しい。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	4	1	0	早い対応である。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21	2	0	0	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	7	5	0	保護者向けの会報などがあると状況が分かりやすい。ホームページを見れず、分からない。
14	個人情報に十分注意しているか	21	2	0	0		
非 常 時 等 の 対 応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	21	2	0	0	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20	3	0	0	
満 足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	18	2	1	2	気持ちの不安はあるが楽しみにしている。Zoomで遠隔支援ですが楽しみにしています。勉強や決まり事ばかりなので楽しみにしていません。
	18	事業所の支援に満足しているか	19	4	0	0	今の人員不足には満足していない。満足しています。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。